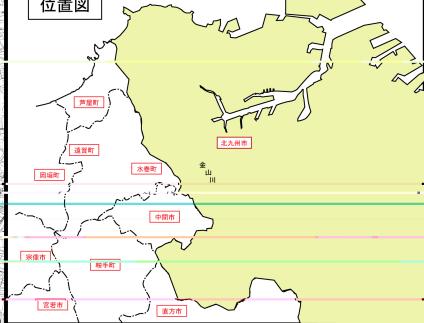


金山川水系金山川 浸水想定区域図



北九州市

位置図



凡 例

浸水した場合に想定される
水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 1.0~2.0m未満の区域
- 2.0~3.0m未満の区域
- 水位周知河川

1 説明文

- (1) この図は金山川水系金山川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、該当区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものであります。
- (2) この浸水想定区域等は、平成20年3月時点の金山川における河道の整備状況を勘案して、洪水防護に関する計画の基本となる降雨である概ね50年に1回程度起ころう大雨が降ったことにより金山川がはん漫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川のはん漫、想定を超える降雨、高潮、内水によるはん漫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても水深が発生する場合や、想定される浸水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 福岡県北九州土木事務所
 - (2) 指定年月日 平成20年3月29日
 - (3) 告示番号 福岡県告示第1419号
 - (4) 指定の根拠となる法令 水防法(昭和20年法律第193号) 第14条第1項
 - (5) 対象となる水位周知河川 金山川水系金山川
 - (6) 実施区間：県管轄全區間(北九州市八幡西区
町上津役から河口)
 - (7) 指定の前提となる計画降雨 金山川流域【基準地点 河口】の1日総雨量236mm
 - (8) 関係市町村 北九州市
 - (9) その他の計算条件等
- ①はん漫計算は、対象区域を50mメッシュに分割して、これを1単位として浸水位を計算しています。
 ②浸水想定区域や浸水深は、はん漫計算結果をもとに各計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、1/2500の地形図上の地形、連続盛土構造物(道路や堤防など)を考慮して図化しています。
 ※水位周知区间とは、避難判断水位(水防法第13条で規定される特別警戒水位)への到達情報を通知及び周知する区間。

1:10,000
100 200 300 400 500